

## 安曇野市教育委員会 9 月定例会会議録

日時；平成 25 年 9 月 25 日（水）午後 1 時 30 分

場所；明科複合施設 2 階 会議室 3

出席者

教育委員：委員長 須澤真広、職務代理者 望月正勝、委員 内田洋子、委員 宮澤豊弘、教育長 丸山武人

事務局：教育次長 北條英明、学校教育課長 下里利行、学校給食課長 高橋正光、社会教育課長 赤羽孝明、文化課長 三澤良彦

書記：学校教育課総務係長 古幡彰、教育総務係 宮下果奈

◎開 会

教育次長 お疲れさまでございます。

時間になりましたので、安曇野市教育委員会 9 月定例会を開催させていただきます。

委員長、ご挨拶よろしく申し上げます。

委員長 それでは、安曇野市教育委員会 9 月定例会をこれより始めたいと思います。

先立ちまして、先月の 8 月定例会の内容につきまして、皆様のところにあらかじめご配付になっていると思いますが、何かありましたらお出しただいて、ご異議なければそのまま私のほうで署名をいたしまして、公開とさせていただきます。

よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

委員長 特にご異議ないということでございますので、そのようにさせていただきます。

[委員長あいさつ]

---

◎協議議案第 1 号 後援・共催依頼について

委員長 それでは、今日の議題へ入っていきたいと思います。

お配りいただいた次第をご覧いただきたいと思います。

協議議案の 3、そして報告事項の 4 と項目が挙げられておりまして、非公開の部分がそれ

ぞれにわたっております。公開議案の1、2、そして報告事項の4番以降をやりまして、時間を見まして、8番まで行ければ8番までで休憩、その後、非公開についてやらせていただきたいと思います。その他は残しておきますが、そんな感じでいかがでしょうか。

それでは、その他の中に関連のところがありましたらまた出していただきたいと思います。

それでは、協議議案第1号へまいりたいと思います。

今日お配りいただいた資料1かと思います。後援・共催依頼について、学校教育課と文化課でございます。

#### 学校教育課長・文化課長

[資料説明]

No. 167 第27回日本教育技術学会in長野 日本教育技術学会より後援申請

No. 168 第2回親守詩長野県大会 長野県親学推進委員会より後援申請

No. 182 二人の学友に捧げる一石敏彦リサイタル 石リサイタル実行委員会より後援申請

[後援申請4件について審査]

以上3件については承認され、1件について不承認とされた。

---

#### ◎協議議案第2号 堀金総合運動場テニスコートの冬期開場について

議案説明 社会教育課長

議案要旨 資料にて安曇野市体育施設の開場期間や時間などに触れ、冬期の練習場所が少ないことにより、堀金総合運動場テニスコートの冬期開場の要望についての説明。

委員長 お聞きいただいた通りのご提案でございます。

宮澤委員さん。

宮澤委員 宮澤です。

この関係については賛成であります。今までどうしてほったらかしておいたのか。8年ばかり経過していますが、何か理由があったわけですか。

委員長 どうぞ、お答えをお願いいたします。

社会教育課長 先ほども言いましたけれども、旧町村の条例を引き継いだということで、それぞれにその地域の市民の皆さん方が使い勝手の良いような条例になっておりました。そんな中、これを一つに統一するというのがなかなか難しい現実がございまして、その辺につきま

しては今後しっかり市民の皆さん方と話をしながら、統一的なものができるばというふうに考えています。

なお、松本市などでもこういう施設によって休場日があったり、なかったり、時間が違ったりということがございます。何とか私どものほうとしては統一を図っていきたいというような考え方でございますので、お願いしたいと思います。

**委員長** ご説明いただきました。

**教育次長** 教育次長の北條です。

今、社会教育課長が申し上げた通りの内容でございますが、9月議会の福祉教育委員会の中で、召田議員さんからもご質問いただきました。実は各地域で今の状況がございまして、利用時間の他に予約の関係で、豊科のみ予約システムが実際にできて、他地域は施設はありますが、予約のシステムができないと。そうすると、利用手続は地区によっても違いますが、朝早くから並んで施設の予約をとる、これは公民館施設も含めてですが、そのような実情もございまして、これは私どもの課題でございます。利用時間も含めて、なるべく5地域で統一的な形態にしていきたいというふうに考えております。

その中で、幾つかの課題がございまして、議員さんからは安曇野市の場合は家庭の日というのを第3日曜日に設けていると。そういうようなことも含めて、日曜日の夜までの利用というのはいかがなものかと。実は月曜日を閉めている施設が多いのですが、逆に日曜の夜をやめて月曜日をあけていただければどうかなど、色んなご要望をいただいておりますので、今回の掘金につきましては、早期の条例改正をしてまいりたいと思いますが、次の段階では今のようなものを踏まえて、全市的に見直しをかけていきたいと。

そうしますと、現在、豊科は夜10時までの利用の施設が非常に多いものですから、その辺との調整などに少し時間をかけてご理解をいただく中で、全面的に見直しをかけてまいりたいと思います。

なぜ8年もずっとと言われますと、先ほど赤羽課長が申し上げた通りなのですが、実は23年度までは各地区の公民館のほうで施設管理をしていた。これを24年度からスポーツ振興を設ける中で、一元的に管理を始めて、予算化の管理がこの25年度からと、こんなようなこともございました。条例の中身も各町村からの今までのところを引き継いできたということでございますので、少し遅れている部分がございますが、その点、諸々含めて早期の見直しをかけて、5地域の皆さんにご納得がいただけるような中身に変えていきたいというふうに考えております。

以上です。

**委員長** 追加でご説明いただきました。

他に、委員さんで何か質問ございますか、この件につきまして。

よろしいでしょうか。

では、宮澤委員さんからご指摘いただいたように、この8年間で様々そのまま引き継いだものもまだあるということを事務局でも承知をして、赤羽課長さん、おっしゃるように全市的な統一をこれから進めていくと、こういう方向をお聞きしたところでございます。

それでは、この堀金総合運動場テニスコートの冬期開場について、条例改正をして対応していくという件でございますが、了解ということにしていきたいと思えます。では、よろしくお願いいたします。

---

◎報告事項

(4) 後援依頼の教育長専決分の報告について

**委員長** では、報告事項のほうに飛びます。

報告事項の4番でございます。

先ほどの後援依頼の続きとっては何ですが、教育長専決分の報告についてお願いいたします。

**文化課長・学校教育課長・社会教育課長** [資料読み上げ]

**委員長** それでは、3課にわたる専決分のご報告をいただきました。

何かご質問、ご意見ありましたらお出してください。

(発言する声なし)

**委員長** ご報告ありがとうございました。

(5) 学校教育課報告

**委員長** 続きまして、5番、学校教育課報告、お願いいたします。

**学校教育課長** [資料読み上げ]

**委員長** 学校教育課、報告を詳細にいただきました。

何かございましたらお出してください。

(発言する声なし)

**委員長** それではあと3校、主幹指導主事さんの学校訪問があるという予定でございます。よろしくお願ひいたします。

(6) 学校給食課報告

**委員長** では、続きまして、6番、学校給食課報告、高橋課長、お願ひします。

**学校給食課長** [資料読み上げ]

**委員長** 10月21日に各学校へお伺いするという事ですね。

質問ですが、この説明は各委員さんがするのですか。

**学校給食課長** 栄養士が行く学校で栄養士が入ったクラスは栄養士がする形でございます。それから全てのクラスに入るわけにまいませんので、それは担任の先生にやっていただきたいということで、この原稿を学校のほうにお配りしまして、先生は事前に勉強しておいていただきたいという事をお願ひする予定でございます。

**委員長** 分かりました。

何かご質問等ございましたら。

非常に結構なことだと思います。これはもうご報告でございますが、この地域の方でない先生は、あまりご承知になっていないので。

**学校給食課長** 学校給食課、高橋です。

多分そういうこともあろうかと思っておりますので、地元におりましてもやはり歴史的なものに興味がないと、堀金なら吉見先生の安曇野を読んでいただく、穂高であればやはり我々も地元ですので、相馬さんと、礪山との関係など聞いておりますが、やはり同じ安曇野市の中におきましても他の地域の方では、その辺の人間関係というようなものが、まだ理解されていない方もおられるかと思っております。ですので、そういう中で食育の一環ということで郷土の歴史を学ぶ、それから食材のほとんどが地元のものを使って作れるメニューということになりますので、その辺も含めた中で食育の一環ということで進めたいということで計画をさせていただきました。

**委員長** つけ加えてご説明いただきました。白井吉見氏が堀金ご出身で、その話の中にも出てくるというつけ加え、非常にありがたいお話がありますが、私は白金で近くでして、よく知っております。

他に何か、よろしいですか。

それでは、各委員さん、21日ということでございます。よろしくお願ひいたします。あり

がとうございました。

(7) 社会教育課報告

委員長 では、続きまして7番でございます。社会教育課報告、赤羽課長、お願いします。

社会教育課長 [資料読み上げ]

委員長 ご説明いただきました。

何かご質問ありましたら、どうぞお願いいたします。

(発言する声なし)

委員長 それでは、これから行われます運動会、文化祭、この辺の準備が行われているというご説明でございました。ありがとうございました。

(8) 文化課報告

委員長 それでは、8番へまいります。

文化課、報告。三澤課長。

文化課長 [資料読み上げ]

委員長 ご報告をいただきました。

何かございましたらお出してください。

(発言する声なし)

委員長 それでは、ありがとうございました。

8番までまいりました。

では時間も過ぎましたので、55分目安ということで、ここで少し休憩とさせていただきます。

では、よろしく申し上げます。

(休憩)

(以後、秘密会)

---

◎協議議案第3号 安曇野市青少年健全育成センター設置要綱(案)について

◎報告事項

- (1) 平成25年度児童生徒の区域外通学者について
- (2) 教育長報告

### (3) 平成25年度全国学力・学習状況調査の結果概要について

---

(以後、公開)

#### (9) その他

**委員長** それでは、大分時間も過ぎてまいりました。

報告事項の非公開についても終わりました、その他へまいります。

まだまだ幾つか挙がっておりますので、引き続きお願いいたします。

では、この順序でよろしいでしょうか。

まず、●の1、平成25年度安曇野市教育要覧の発行について、お願いいたします。

**学校教育課総務係長** 学校教育課、古幡です。

私からこの点について説明いたします。お手元に事前配付いたしました平成25年度安曇野市教育要覧をご覧いただきたいと思います。

まだ原稿の状態でありまして、ページがふってありませんが、表のページから8枚目、教育方針、安曇野市の教育ということで、まずここに記載させていただいております。いわゆる教育大綱と言われているものですが、これにつきましては、過去3年間積みまして、24年度の最後の定例教育委員会の中でこの辺の教育方針というものが策定されまして、以下この四角に囲んである部分が安曇野市の教育方針ということでここに載せてございます。それ以降は各小学校、また各所管課のほうに昨年のを1回出しまして、それぞれ挙げてもらっております。今のところ、第1次の校正が済みまして、校正済のものを今日ここにお示しました。

予定ですが、昨年度はこの作成が非常に遅れてしまい、年末ということになってしまいましたけれども、今年は何とか来月中の発行を目指しております。今年もおよそ120ページほどになると思ひまして、220部作成する予定でございます。9月議会の福祉教育委員会の中で、委員さんからも欲しいという申し出がありましたので、その辺も含めまして220部作成ということで考えております。

この教育要覧で、誤字脱字は当然印刷業者のほうに再度かけますが、何かお気づきの点がありましたら、私どものほうに連絡をいただければと思います。これでよければ、もう業者も決まっておりますので、そちらにこの原稿を渡しまして、1次校正、2次校正を終えまして、何とか10月中に発刊して、うまくいけば10月の定例会、遅くても1週間以内くらいにはお手元にお届けできるようなスケジュールで何とか考えておりますので、よろしくお願

たいと思います。

教育要覧につきましては以上です。

**委員長** ご説明いただきました。

何かございましたら。

他に追加ございますか。いいですか。

次長。

**教育次長** 教育次長、北條です。

名簿のところですが、ちょうど選挙等がございまして、教育委員さんを含めて市長等、特に議員さん、福祉教育委員さんの構成が変わる予定があることを、若干、古幡のほうから説明させていただきました。

期日を切って出せば、10月22日までは現在の任期のまま、議員の皆様方も全て、そのお名前前で載るわけでございますが、その辺の兼ね合いもございまして、ちょうど出たらもう委員の構成が変わることも考えられますので、そのところは最終的に若干ずれ込むかもしれないということでご承知おきいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

**委員長** これは結局、25年度要覧ということですよ。

**教育次長** 教育次長、北條です。

その通りでございます。本来はもっと早くに出したかったのですが、ちょうどタイミング的にここまで来てしまいますと、出した直後にもう、特に議員さんの委員構成は確実に変わるとお思いますので、その辺のところはいかかなのかというタイミングがあるものですから、どうするか最終的に事務局で詰めさせていただきたいと考えております。

**委員長** それに関連してなのですが、本来は4月か5月ぐらいい出されるものなのでしょうか。

私もよく分かりませんが、来年度もこのような時期になるのでしょうか。

**教育次長** 教育次長、北條です。

もっと早く出すように努力したいと思います。

今回は特に、今までの中身のところのチェックもしましたが、出すタイミングとしては本来ですともう5月くらいにはできているというのが理想かと思っております。

**委員長** 学校の体制はもう4月1日に変わっておりますので、あと変えなければいけないところはどこでしょうか。予算的な部分でしょうか。あまり早いと出てこない。

**教育次長** 教育次長、北條です。今回、各課の記載のところ、いわゆる市の全体の後期5カ年計画がございまして、それと当然整合させていかなければいけませんし、そこに記載して

ある各種の色々な計画もございます。生涯学習基本計画や、図書館基本計画、文化振興計画等、幾つかの計画がありまして、今までの要覧の中にその部分の記載がない部分もあったため、今回そういうものも見直しをさせていただきました。

基本的にその辺りが変わらなければ、来年度についてはなるべく早い時期の要覧作成を目指していきたいというふうに考えております。

**委員長** ありがとうございます。統計は大体、学校関係は5月1日現在というのがありますので、おおむね1学期、8月前くらいには出ればよろしいかというふうに思う次第でございます。

宮澤委員さん。

**宮澤委員** この要覧、毎年出さなければいけないものか。というのは、今、10月になりますよね。本来なら来年度の要覧についてぼつぼつ素案化して、そして1月か2月あたりに校正しながら4月に向けて出すような方向、色々中身が変わって遅れたということなら、飛ばしたっていいのではないか。来年に向けては遅くないかという気がしますが、何か義務づけられているのか。毎年でしょう。

**委員長** 私も追加で質問なのですが、いつから出始めたのですか。毎年出しているのですか。

**教育次長** これを作り始めたのは3年くらい前から。

**学校教育課長** 学校教育課長、下里です。

教育要覧は、前教育委員さんから発行しようというご意見がありまして、平成21年度にこの要覧を作るという話が持ち上がって、22年度に着手しました。23年度、24年度、ございました。先ほど委員長や委員さんのご意見の中で、時期的にもう少し早くしなければいけないというご意見も確かにございますが、この内容につきましては、松本、塩尻など、県内の他市の要覧を参考にさせていただいて、それをベースとして作りました。財政的な関係では教育費の予算も載せてありますし、実は決算も載せてあります。これについては、例えば25年度は24年度決算の推移を載せました。9月の議会で承認されてから載せるという時期もありまして、この時期になってしまいました。確かに予算や決算の載せ方を考えれば、時期的に早まるということもありますが、こんなところですよ。

**教育長** 丸山です。

22年度辺りから、これは入れる、あるいはこれは修正するというような時期でいたので、これが固まってくれば、あとは年度ごとに変わる統計の数字的なもの、あるいは名前が少し変わるというようなことで済むように落ち着けば、他市でもあるように、3年に1度という

ようなサイクルにすることなどを協議していただいて、それでいいということになればそういうこともまた検討していただければと思います。

**委員長** 私もこちら読ませていただいて、教育費の決算額の推移など、非常に参考になりました。ですので、毎年でも出たほうがいと私は思ったのですが、決算額の推移が1年遅れでもいいと思います。時期が例えば7月に出してしまうと、その年の決算は出ないですが、前のものは出ていますので。そんなふうに思いましたが、色々なご意見がおりかと思ひます。

私はこれをずっと読ませてもらって、これは非常に大事だなど。安曇野市の様子が非常によく分かりました。

**教育次長** 細かい点で、私も勉強不足で申し訳ございませんでした。来年度に向けてはまた色々ご協議をいただく中で、要覧の作り方、例えば資料などは別冊などにして、3年間一緒というような形も含めて、少し検討してまいりたいと思ひます。

**委員長** これが、先ほど宮澤委員さんのおっしゃったことだと思ひます。資料的には学校の校長が変わっていくわけですので、学校の基本方針等は毎年出る。ご工夫いただければと思ひます。

いいご意見をいただきました。

他になれば、次へいかせていただきます。

中学生のホームステイについて、お願いいたします。

**学校教育課総務係長** 学校教育課、古幡です。

これにつきましては、学校教育係のほうで県内の18市アンケート調査を実施すべく、アンケート項目の調整に入っております。まずその18市でのアンケート結果が出た段階で、再度定例会のほうにご報告する予定です。

以上です。

**委員長** ありがとうございます。

それでは、中学生のホームステイ、こちらは中学生議会においてもご提案されていたわけでございますので、大事にさせていただければと思ひます。

それでは、これは次回またお願いします。

次です。中学高校の一貫教育についてお願いいたします。

**学校教育課総務係長** 学校教育課、古幡です。

それでは、資料42ページをご覧くださいと思ひます。

この件に関しましては、3月まで県の課長さんでありまして、現在は深志高校の田中校長

先生を、須澤教育委員長に紹介いただきまして、深志高校のほうに電話いたしまして、県の担当の方を紹介いただきました。相談した結果、ホームページに載っているこれが全てだということで、特に県のほうでは中高一貫教育ということではなくて、あくまでも高校再編の一つと見ているというお答えで、今出せるのはこれだけだというように言われました。こちらですと45ページの最後のところで、これはあくまでも中間報告ということなのですが、平成30年度以降に実施予定の第2期再編計画策定に向けた準備を進めていきたいと考えているとあります。今のところ、屋代高校と来年から諏訪清陵、その2つしか考えていないと。この2校の様子を期間内に見て、その後はそれ以降に考えるということをおっしゃられておりましたが、聞いた感じではなかなか3校目というのは難しいようなニュアンスでした。とりあえず県の動きとしては、今の2校のところの様子を見るということでございました。ご報告いたします。

以上です。

**委員長** ありがとうございます。

今お話しありました件ですが、以前にこの中信地域では、教育長先生が一番よくご存じだと思いますが、仁科台中と大町高の中高連携、一貫じゃなく連携というのが実験的に少しやられた時期がありました。他の地域は信州新町中がありまして、その結果がまとまっていたら見せていただければ参考になるかと思ったのですが、結局それはだめになってしまったので、もう県は一切その考えはない。なので、県立の中高一貫というふうにもうシフトした、こういうことでございまして、田中校長もそういう方向だと。ですので、地域の中学と連携というのは考えていないということでございましたので、補佐の報告いただいた通りだと思います。

ありがとうございます。

他に何かご質問は。

(発言する声なし)

**委員長** 次にまいります。

最近の新聞紙上における教育委員会関連記事、お願いいたします。

**学校教育課総務係長** 学校教育課の古幡です。

それでは、本日お配りした資料5を見ていただきたいと思います。

これにつきましては、教育委員会関係の記事を載せてございます。主には文化課関係でございしますが、これにつきましてはまたゆっくりご覧いただければと思います。

以上です。

**委員長** ありがとうございました。

それでは、以上で予定いただいた議題は終わりだと思いますが、何か追加ございますか。

---

◎閉 会

**委員長** それでは、その他はないということで、以上で安曇野市教育委員会 9 月定例会を終わらせていただきます。長くなりまして申し訳ありません。

ありがとうございました。